お便りBOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。
今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。

まだ当たる　読者プレゼント　ブランド品を当てよう
～ファーム高林坊　お食事券1,000円分～

≪応募方法≫
広報なすしおばらの感想、取り上げて欲しい話題、珍百景（次ページ）などをはがきかQRコードからご応募ください。
※発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募締切 11月2日
当日消印有効

◆最近お便りBOXに広報は月1回で良いとの意見がありますが、ただ配布するのがめんどう、一度目を通した後は必要がないなどの個人的なものが多いように感じます。もし、本当に必要ないならばどうしたら良いか具体的に意見を出すべきだと思います。会社の仕事でもそうですが、きちんと問題をほり下げてからの方が良いと感じました。そういう私も月2回は不要と感じてます。いっそのこと広報はコンビニ配布やインターネットでいいのでは？
M・Tさん（下永田）40代女性

◆カラー写真が多く、とっても見やすいです。これから紅葉になりますが、あらためて地元の美しいスポットや温泉地などを知りたいと思います。なかなか地元だと行かないで終わってしまう事がありますが、今回は時間をみつけて行ってみたいです。よろしくお願いします！
M・Aさん（埼玉）40代女性

◆タウン情報誌のようで気に入っていたのに、前と同じ広報誌になり残念。9／5号表紙が良くない。手に取ってみようと気持ちにならない。表紙もピザとか食べ物、応募がいいかも。もじゃもじゃさん（西大和）50代女性

◆花火大会、2年に1度の楽しみです。素晴らしい花火を見せて頂いてとても嬉しく思っております。大変な事と感じています。市民の最高の贈り物ですね。色々な方たちの好意に私たち市民は感謝しております。ありがとうございます。また2年後の喜びが心にしみ込んでいます。
キャンディ・キャンディさん（美原町）60代女性

◆毎回とても楽しく読ませていただいております。内容もすごく充実し、読みやすさを感じているのは私だけではないと思います。以前は綴じていないのでバラバラになり、困った事がありました。本当に良く改善され感謝しております。
S・Oさん（清住町）70代女性

◆9／5号表紙を見て、改めて防災意識が以前にも増して高まりました。今回の台風でもそうですが、自分の命は自分で守るしかないと実感しました。珍百景のトマトの上のカメ？自然って不思議でおもしろいですね。これからも暮らしに役立つ情報を発信していってください。
F・Fさん（埼玉）60代女性

◆今月の特集〝それは明日かもしれない〟にとても惹かれました。幸い私の住んでいる地域は、たいした災害もなく暮らしていますが、最近の異常な天候には他人事とは思えないことがいっぱいです。とてもためになりました。
H・Sさん（青木）70代女性

その他にも、たくさんのお便りをいただきました。
ありがとうございました。

スマートフォンなどからの応募はこちら

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？（複数可）

1．表紙　2．特集
3．行政info　4．タウントピックス
5．子育て連絡帳　6．チャイルドトピックス
7．健康だより　8．図書館へ行こう！
9．お便りBOX　10．なすしおばら珍百景
11．ちっちゃな自然　12．編集後記
13．げんきびと

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

図書館HP

図書館へ行こう！

©DPA

読書週間が始まります -10/27(木)～11/9(水)-

NEW！

『純喫茶、あの味 愛され続ける名店の一皿』
著：難波 里奈　イースト・プレス

「いま食べておきたい純喫茶の味」を紹介。ナポリタン、カレーライス、プリン、クリームソーダ…。見ているだけで純喫茶の雰囲気を味わえる1冊です。

あなたも純喫茶の虜に

『餃子の創り方』
著：パラダイス山元　光文社

超人気店「蔓餃苑（まんぎょえん）」の厳選メニューを一挙紹介。三日月型、タコ壺型、サンタさんの袋型など、包み方は7種類。あなたの食卓の餃子がもっと楽しくなる！

写真で一目瞭然のシンプルレシピ

『不機嫌な作詞家』
著：三田完　文藝春秋

作詞家・阿久悠（あくゆう）が27年間に渡り書き続けた日記。戦前、淡路島で生まれた少年はいかにして「阿久悠」になったか。今明らかになる「歌謡界の巨人」の真実。

日記から読み解く創作のひみつ

『あそぼ』
文：エルヴェ・テュレ　訳：谷川俊太郎
ポプラ社

おして、なぞって、はしって、はねて！ぐるんぐるん、ぽんぽーん…さあ、黄色いまると一緒に冒険の旅へ！　想像力を広げて親子で楽しんでください。

フランス生まれのPOPな絵本

『300年まえから伝わる とびきりおいしいデザート』
作：エミリー・ジェンキンス　訳：横山和江
絵：ソフィー・ブラッコール　あすなろ書房

300年前のブラックベリーフールの作り方は、まず実を摘むところから始まりした。200年前、100年前、今は？　おいしさは同じ、道具や手間は…。

巻末にはデザートの作り方つき

『Q→A（キューエー）』
著：草野たき　講談社

アンケートの答えを考えながら実は自分や友達の姿を見つめ直していく朝子や征児、雅恵達…。この本のどこかに、きっと今のあなたを見つけられるはず。

心が揺れている中学生の皆さんへ

イベント情報

心ひかれた作品に投票してみませんか「この本よんでみて！コンテスト2016」

小・中学生が読書への関心を深め、家庭での読書をすすめることを目的に市図書館が実施しているコンテスト。応募された「本の紹介カード」（一次審査を通過した作品）の入賞作品の選定に投票結果も反映されます。

▶**とき・ところ（すべて11月）**
・12日㈯・13日㈰
　なしお博（宇都宮共和大那須キャンパス）
・18日㈮～27日㈰
　西那須野図書館・塩原図書館
・22日㈫～27日㈰
　黒磯図書館
▶**投票方法**　各会場にある用紙を使い良いと思った番号に丸をつけて、投票箱に入れてください

平成27年度
入賞作品の一部

色画用紙を使ってゆらゆらおばけを作ろう！

おはなし会の後に工作会を行います。ハサミを使った作業はないので、小さな子どもでも安心して参加できます。

▶**とき**　10月15日㈯
　午前10時30分～11時30分
▶**ところ**　塩原図書館
▶**対象**　小学生以下
▶**参加費**　無料

▶**問い合わせ**　西那須野図書館　☎(36)6001　黒磯図書館　☎(63)9031　塩原図書館　☎(48)7521